

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

Society of Study for Community Welfare (略称 SSCW)

発行：認定NPO法人 地域福祉を考える会

発行人：理事長 端山 清

事務局：〒259-1142

伊勢原市田中256番地の1-301

TEL:0463-95-6665 FAX:0463-20-9320

メール office@tiikifukusi.com

ホームページ <http://tiikifukusi.com/>



# ニュースレター



## 寄稿 地域福祉を考える会に期待

伊勢原市教育委員会 教育長 山口 賢人



近年、青少年の不良行為などはあまり見かけなくなり、街も落ち着いているように見えます。しかし、児童虐待、ヤングケアラー、子どもの貧困など、子どもたちに関する深刻な課題は少なくありません。

これまで学校は、子どもたちの学習指導や生活指導のほか、社会からの様々な要請にも対応してきましたが、近年、学校に寄せられる声は多種多様で、複雑な案件も増えています。学校の機能を超えているものや学校だけで対応することが難しいものも多数あります。

一方で、家庭に目を向けると、子育てに悩みや不安を感じている家庭や課題を抱え不安定な家庭など様々で、その影響は子どもたちの姿に如実に現れているように感じます。

このような状況の中、子どもたちの放課後などの居場所である「児童コミュニティクラブ」、「こども食堂」、学習支援の場である「学習サポートみらい・つなぐ」、子育てお母さんのための「子育てひろば『きらきら』」など、皆様が子どもたちや子育て家庭への支援のためにご尽力されていることには大きな意義があると認識しています。

「地域全体で子どもを育てる」という考えを、伊勢原としては大切にすべきと考えています。コロナ禍にあって事業の継続には大変なご苦労があると思いますが、

伊勢原の子どもたちや子育て家庭への支援について、地域の牽引役として今後ますますご活躍されますよう

お祈り申し上げます。



# こども支援事業 ～みなさまの善意とご支援に支えられ～ (こども食堂、学習サポートみらい・つなぐ)

## いせはら・みらいクインこども食堂



### 6年目をむかえ・・・人と人のつながりに・・・ありがとう

こども食堂が2016年(平成28年)6月にスタートし早6年が経過いたしました。駅近くのだいろくコミュニティひろば来るりん(社福大六ホーム)様のご厚意で場所を借りて、月2回開催いたしております。

「子ども食堂」を立ち上げた。きっかけは朝ごはんや晩ごはんを当たり前には食べられない子どもの存在を知り、あまり難しいことは考えずに、目の前のこどもたちに美味しくてあたたかいご飯を食べてもらおうとボランティアのみなさまの協力のもと一歩を踏み出しました。

活動を続けているうちに、単に「こどもたちの食事提供の場」としてだけでなく、一人暮らしのお年寄りや障がいをお持ちの方、家事をする時間のない家族が集まってくるようになり「多世代で食べることの楽しみ」ができ、参加しているみなさんがさりげなく子どもたちに声をかけ見守る役目を果たしているようになりました。

今では毎月お米や野菜を届けてくれる方、フードバンクや地域住民・個人・団体の寄付などのご厚意で賄っています。こども食堂は基本的にボランティアベースのため、継続するには運営費の確保が難しいのです。これからも地域の皆様のご支援を頂きながら、ニーズに合わせて(朝食食堂など検討)こたえていきたいです。

昨年は、新型コロナウイルス感染防止対策で活動も一時休止になりましたが、現在は予約・入れ替わり制で実施しています。この状態が早く収束できますことを願っております。 文責中台

#### 6月23日のメニュー

- ・カレーライス
- ・野菜サラダ
- ・フルーツ
- ・つけもの
- ・ワカメスープ



#### ◆ 平成28年6月23日オープン当時の様子 ◆



コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は申し込み制にいたします。

- 1回 5:30 ~ 6:00 → 15名
- 2回 6:10 ~ 6:40 → 15名
- 3回 6:50 ~ 7:20 → 15名

参加する方は必ず申し込みしてください。

☎ 0463-95-6665

//氏名、住所、電話番号をお願い//

子どもと地域をつなぐ支援の輪



### 11月～3月の予定

- 11月10日(水)
- 12月8日、22日(水)
- 1月19日(水)
- 2月9日(水)
- 3月9日(水)、23日
- 時間:午後5時半～7時半
- 場所:だいろくコミュニティー広場 来るりん(7F7A741階 奥)
- ★ 申込制です。★

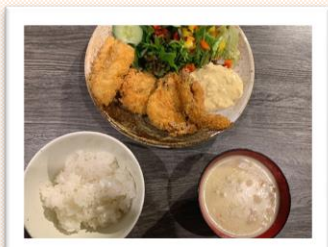
10月の献立には農林水産省の子育て支援事業として国産ホタテと、国産クルマエビを世代を担う子どもたちの笑顔の為に無償で提供していただきました。感謝

◆10月10日 こどもキッチン天 (sora) ◆

※次回11月14日(日)11~13時開催



天 (sora) 店主庄司さんの指導のもと子どもたち14名がホタテ・車エビ・いかフライ・野菜ポタージュを調理いたしました。



◆10月13日(水) 子ども食堂 参加者大人30名子ども20人◆

献立・ホタテと車エビ・鶏肉のバター炒め・コーンの炊き込みご飯・冬瓜スープ・野菜サラダでした。贅沢なメニューで皆さん感激。好評でした。



学習サポートみらい・つなぐ



今年8月24日(火)の「夏の交流会」は新型コロナウイルス感染予防対策(検温・換気・消毒)を徹底しながら行いました。学生サポーターさんの考えた(ピン倒し、ペットボトルのボーリング、コイン落とし、クイズ等)最後はビンゴで大いに盛り上がりました。



工作コーナー (UFO 上がったり下がったり)



市内の学生サポーター



こども支援へ食材・物品

◆ 8月~10月のご提供者様(敬称略) ◆

~みなさまの善意とご支援に支えられ~

テーエスガス(株)・まごころクリニック(伊勢原)、ユーコープ(飯山)、安藤雅代・大久保里子・荒川米店・古谷廣治・笹原勉(板戸)、田中孝子(串橋)、渡邊健樹・木内めぐみ・月田栄子・中島敏江(沼目)、(株)三光工業(鈴川)、斎藤美和子(厚木)、前田國光(上粕屋)、奥島加奈(池端)、横大路寿枝子(東成瀬)、武藤まさみ(下谷)、及川勢子(八幡台)、花いせ・三瓶ミネ子・竹内めぐみ(桜台) 匿名7件



# 児童コミュニティクラブだより



夕暮れが早くなり子ども達の外遊びの時間が短くなる晩秋の頃となりました。子ども達は引き続き手洗い・消毒・マスクの着用等の感染症対策をして児コミでの生活を送っています。おやつ時の「黙食」もだいぶ浸透してきました。早くに食べ終わった児童はマスクをしてお友達とおしゃべりしています。

感染症対策に気を配りながら日々の生活が窮屈なものにならないよう安心して遊べるよう支援員一同心がけています。子ども達は友達と一緒に室内での遊びをいろいろと工夫して過ごしています。楽しい時もあれば悲しい瞬間もあり、時にはぶつかり合いもある中に子ども達が成長していくための要素がたくさん含まれています。その成長を支えるために支援員ができる配慮を考えながら子ども達を見守りたいと思います。

4児コミ代表 安武 敬子

## 日々の様子です。遊び、工作、おやつ時間の一コマです。



空き箱で子ども達は工作を楽しみました。  
保護者の皆様、空き箱集めのご協力ありがとうございました。



お友達と仲良く遊びました。室内遊びも密にならないようにね。



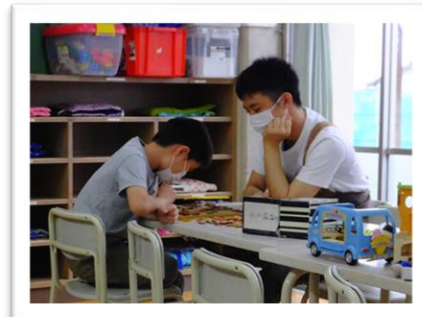
十五夜です。お月見の飾りと 壁面飾りの前で。

支援員の仕事をサポートしてくれている学生バイトの皆さんに  
児コミについてのアンケートを実施しました。  
学生みなさん、ご協力ありがとうございました。



### ① アルバイトに、なぜ児コミをえらびましたか？

- ・子どもが大好きで、子どもと一緒に成長できると思った。
- ・一番大きい理由は子どもが好き！だから。関わることで自分の成長にも繋がると思っている。実際に感じている。
- ・就職先を民間の学童で考えているので経験の場として選んだ。
- ・小学校の教員になりたく少しでも小学生と触れ合う経験を得たいと考えたので。



### ② アルバイトをして気づいた事はありますか？

- ・子どもの成長は早いと感じた。身体的にも精神的にもです。
- ・素直で可愛いと改めて思う。成長を感じ見守るのが楽しいです。
- ・コロナ対策等細かな所まで意識し常に安全の場を提供する事が大切と言う事を感じた。子どものパワーはすごい！元気になるということに気付かされた。
- ・各学年に対しての接し方を通してコミュニケーションが大切と気づいた。感染症対策も大事だと思った。

### ③ 児コミに思う事が何か、ありますか？

- ・雰囲気がとても良いなと思います。子どもに対しても自分に対しても温かく接してくれる。
- ・必要な？と思う時があるが支援員さんが「助かる～いてくれてよかった！」と言ってくださるので嬉しいし安心します。
- ・支援員同士が常にコミュニケーションをはかることが子どもへの安全や成長につながると思います。それが徹底されているので子ども達は有意義な時間を過ごせると思いました。
- ・児童、支援員さんとともに仕事をするうえで学ぶ事、経験する事で将来に向けた知識を得られることが自分にとって大事な事だと思う。



学生アルバイトの皆さん、いつも支援員の仕事へのサポートありがとうございます。  
子ども達にとって年齢の近い存在の学生さんは必要不可欠です。時には一緒に遊び、  
時には見守る形をとる姿に学生の皆さんの成長を感じつつ日々感謝しております。  
またこの経験が思い出となり次へのステップにつながる事を願います。次への旅立ち  
まで引き続きサポートをお願いいたします。 (安武)

### ◆ これからの児コミの行事予定 ◆

- \* クリスマス飾りの制作、クリスマスパーティ、お楽しみ会等
- \* 年末大掃除      \* 初詣（中止の可能性もあります）      \* 季節の行事





## 成年後見部会

### 成年後見活動（任意後見）について

成年後見部会長 勝田 俊一

ワクチン接種の広がりにより、ようやくコロナウイルス騒動も落ち着いてきたようで、伊勢原市では感染者がゼロの日もあります。当会では今のところ職員や関係者の感染は無く、成年後見部会では今後も感染予防を第一に、一部控えてきた対面での後見活動を再開する予定です。

ところで最近増えているのは「任意後見」の依頼です。「正式な後見申立てではハードルが高い、申立人がおらず本人申立は難しい、後見報酬が高いと聞いたので任意なら安くお願いできないか・・・」など理由は様々です。例えば、

○高齢で一人暮らしの方

「認知症ではなく判断には問題はないが、足が悪く銀行まで行けないので金銭管理をお願いしたい。介護のヘルパーさんにはお金の管理はお願い出来ない」

○ケアマネージャーさん

「近々施設に入所する必要がありそうだが身寄りがない人がいる。施設側からは身元保証人の代わりになる人が必要と言われた」

○民生委員さん

「担当地区に気になる高齢者がいるが成年後見人の話をしたら拒否的であった。任意後見という方法があると聞いたが詳しく知りたい」

などご本人だけではなく、様々な立場の方から問い合わせがあります。

成年後見制度は福祉の制度と勘違いされている面があり、「法務省の管轄で登記が必要になる」ことや「申立てに親族の同意も含めて様々な書類が必要になる」、「裁判所への計画・報告書類の提出やそれに伴う後見人への報酬が発生する」事などを説明すると、やはり二の足を踏む方が多いのも確かです。

任意後見は多少ハードルが低いのですが、第三者に財産や見守りを任せる事には心配もあることでしょう。当会では、正式な契約事項として公証人役場を通じて公正証書を作成し、家裁にも確認や許可を取りながら安心できる形で進めています。



#### ◆成年後見についての

#### 無料相談を行っています◆

ご希望の方はお気軽にお電話ください。

■電話：0463-20-9170

■時間：9:30～16:30

■Eメール：[office@tiikifukusi.com](mailto:office@tiikifukusi.com)

担当：勝田・吉田（成年後見担当）

#### ◆後見部会からのお誘い◆

私たちと一緒に法人後見人として活動しませんか。ご希望の方はご連絡をお待ちしています。

■電話：0463-20-9170(代表勝田)

■FAX：0463-20-9137

# 子育てひろば「きらきら」



小さなお子さんをお持ちの方、これからママになる方、お気軽にお立ち寄りください

- ◆活動場所：シティプラザ1階  
ふれあいホール
- ◆時 間：午前10時～12時
- ◆参加費：一組100円 予約は不要
- ・出入り自由です。どなたでも参加できます。



◆開催日（11月～1月）◆

	火	火	火
11月	2👏	16	30☆
12月	7👏	14	21☆
1月	11👏	18	25☆

👏 月初めの日は手形づくりの日  
○ ストレッチ体操 ☆お話し

・ ・ コロナウイルス感染予防対策 ・ ・  
みなさまには、様々なご協力をいただき  
ありがとうございます。  
(検温・消毒・喚起)



子どもの成長を楽しみに  
(第1週の火曜日 手、足型)



## 10メモ

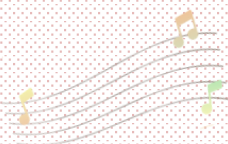
### 簡単に作れる幼児食レシピ！きつねうどん

うどんは離乳食から食べられるので、引き続き幼児食でもよく使う麺類ではないでしょうか。常備しやすい乾麺やすぐに作れる冷凍もあるので、簡単にご飯を作りたい時にも便利です。こちらのレシピはレンジで簡単に作れる、味付け揚げを乗せたきつねうどん。1歳の子供用なら調味料の量を減らして薄味で作ってくださいね。



## きらきらひろば サポータースキルアップ 講習会 開催いたしました。

8月10日、お話しバルーンの小林さん・渡邊さんを講師にお迎えし絵本の話し、わらべうた遊びなど、楽しく教えていただきました。わらべうたは、子どもが心地よさを感じるリズムに美しい日本語をのせて、昔から歌い継がれてきました。わらべうたや絵本を楽しむ中で、子どもたちは言葉の力を育みます。私たちサポーターは活動の中でその楽しさを子どもさんや親御さんに届けられたらうれしいです。



**祝 令和3年度受賞おめでとうございます。**

神奈川県社会福祉協議会会長表彰  
**笠原 幸代様**  
 伊勢原市社会福祉協議会会長表彰  
**青柳 汀様**

お二人の益々のご活躍をご祈念申し上げます。(新型コロナウイルス感染予防にて表彰式は中止になりました。)

**未来セミナー2**

**第4回読書会**

「太田道灌と伊勢原」に参加して  
 ～戦国ロマンに思いを馳せる～



9月18日に開催された読書会に参加しました。今回は、端山理事長を講師に「太田道灌と伊勢原」を課題本として、道灌が活躍した時代背景や道灌の功績や武士の台頭の様子などについて学び、14名の参加者がそれぞれ感想などを述べました。皆さんからは『道灌がいかにか文武両道に秀でた武将であったか、よくわかった』『道灌がとても身近に感じられた』などの感想が聞かれました。私は、はるか昔、慣れ親しんだ山王原の台地を道灌が颯爽と闊歩している姿や馬にまたがり疾走している姿が目に見え、戦国ロマンに思いを馳せました。いつか時間があるときに、市内に点在する道灌ゆかりの場所を訪れてみたいと思います。

記 山口 知英

**第5回読書会のお知らせ**

『生贄探し』 著 中野信子、ヤマザキマリ  
 日時：11月6日(土) 14時～  
 場所：社協1階会議室  
 参加費：200円 参加自由

**第32回友愛電話初級講習会**



ひとり暮らしの高齢者や障がい者など、地域社会とのかかわりが少なく、閉じこもりがちな方々を対象に、定期的に電話にて友愛活動(世間話等)を行う電話ボランティアとして、必要な知識・技能を取得することを目的に開催します。

- 日時** 11月25日(木)13時30分～15時30分
- 場所** 伊勢原シティプラザ3階 研修室
- 対象** 友愛電話活動に関心のある方(市内・市外問わず)
- 定員** 15人 **参加費** 無料
- 申込み** 市社協にTEL/FAX/Mailでお申し込みください。  
 TEL 94-9600 FAX 94-5900  
 E-Mail info@isehara-syakyo.or.jp
- 共催** 社会福祉法人伊勢原市社会福祉協議会

**けんこうづなぐむうたごえ**

- 開催：11/20・12/18・1/15(土)
- 場所：シティプラザ1階ふれあいホール
- 指導：古川 恵子さん
- 時間：10:30～12:00
- 参加費：300円

★参加自由★



**ご寄附者名簿(敬称略)**

R3年7月21日～R3年10月20日

瀬戸隆志 10,000円	匿名 5,000円	佐藤勝守 10,000円	匿名 3,000円
齋藤美和子 3,000円	酒井道子 10,000円	伊勢原ロータリークラブ 100,000円	
吉川肉店 10,000円	匿名 10,000円	匿名 20,000円	笹原勉 10,000円
笠原幸代 5,000円	匿名 5,000円	N・K 12,000円	
上野絢子 2,000円	匿名 60,000円	梶田紀子 10,000円	N・N 10,000円
匿名(7件) 4,100円			

**合計 299,100円 令和3年度累計 729,189円**

**★賛助会費**

増田隆一郎 10,000円 新倉歯科医院新倉良一 20,000円

**合計 30,000円**

**ありがとうございます**